

---

---

## 第Ⅷ章 メニュー提案チラシに関する分析

---

---

### 1. メニュー提案チラシの利用状況

スーパーや食肉店の店頭などに置いてある、メニュー提案チラシについて、その利用状況を調べたところ、

- ①「もらったことがあり、作ったこともある」という回答が **38.7%**
- ②「もらったことはあるが、作ったことはない」という回答が **31.1%**
- ③「見かけたことはあるが、もらったことはない」という回答が **19.7%**
- ④「見かけたことがない」という回答が **10.4%**

であった。

利用状況に関わらず、見かけたことがあるという認知率（＝「もらったことがあり、作ったこともある」＋「もらったことはあるが、作ったことはない」）は **69.8%**とほぼ7割あった。「食肉を販売している売り場に行けば、場合によってはメニュー提案チラシをもらうことができる」という認知は、比較的高い状況にあるといえる。

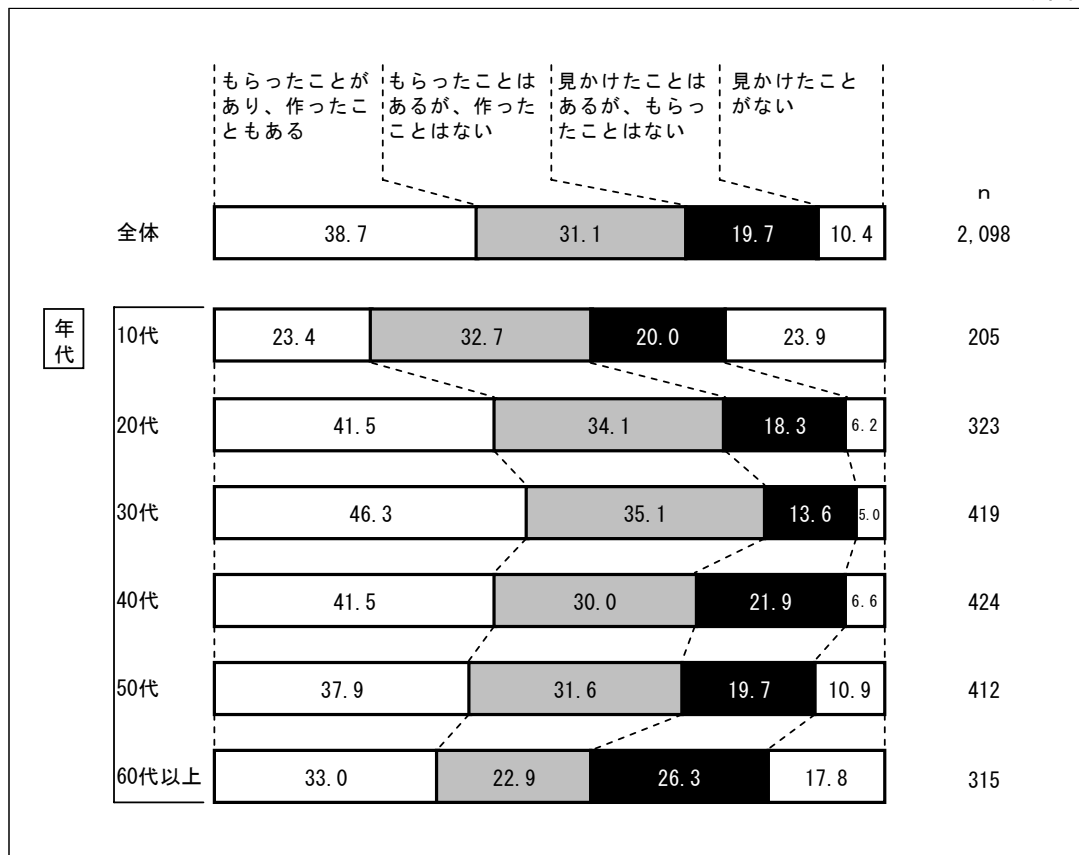
一方、メニュー提案チラシを認知している人の内、実際に作ったことがある人の率（＝「もらったことがあり、作ったこともある」率÷認知率）は **55.4%**であり、メニュー提案チラシをもらった半数以上の人実際にそのメニューを作った経験を持つことがわかった。2節以降ではこれらメニュー提案チラシに対して、どのような要望があるのかにつき、分析を行っていく。

「見かけたことはあるが、もらったことはない」という回答は **19.7%**を占めており、これらの層はメニュー提案チラシを活用する意向がないことを示している。但し、提案するメニューが魅力的なものであれば「もらって、作ってもらえる」可能性もあり、魅力的なメニュー提案が必要となってくる。

## 1. 1. メニュー提案チラシに対する年代別利用状況

図表Ⅷ-1 メニュー提案チラシに対する年代別利用状況

(単位:%)



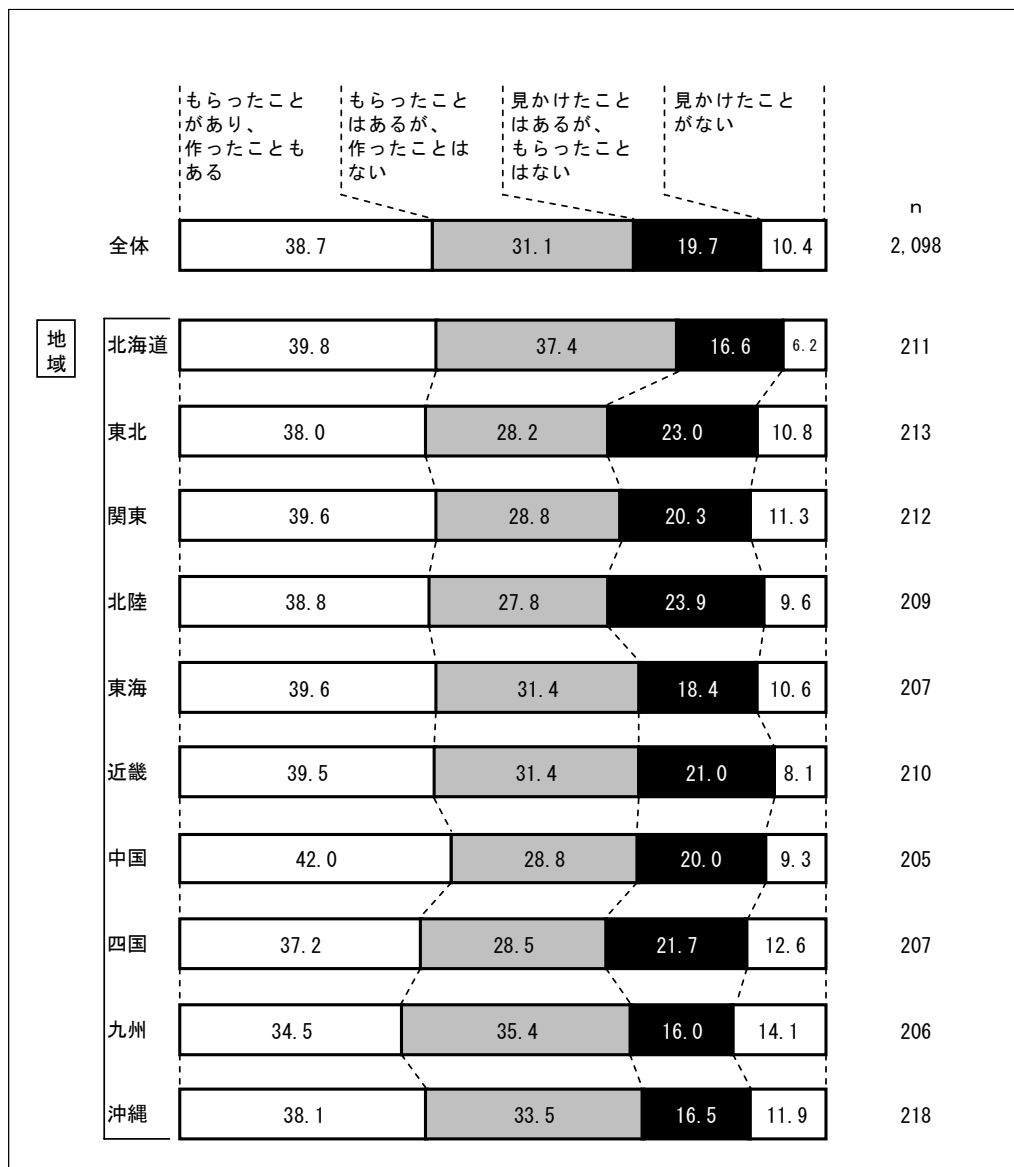
「もらったことがあり、作ったこともある」というメニュー提案チラシの利用経験を示す項目については「10代」が突出して低い数値になっている。「10代」は全体的にメニュー提案チラシに対する利用意向や認知が低く、「そもそもあまり食事を作らない」、もしくは「メニュー提案チラシを活用する意向が低い」ことを示している。

「10代」以降「30代」まで利用経験率は上がるが、「30代」をピークに、以降「60代以上」まで下がっていく。「30代」は結婚や出産等、家族構成が変わりやすい年代でもあることから、これまでと異なったメニューを作る必要が生じ、メニュー提案チラシに対するニーズが高まっていることが想定された。

## 1. 2. メニュー提案チラシに対する地域別利用状況

図表Ⅷ-2 メニュー提案チラシに対する地域別利用状況

(単位:%)

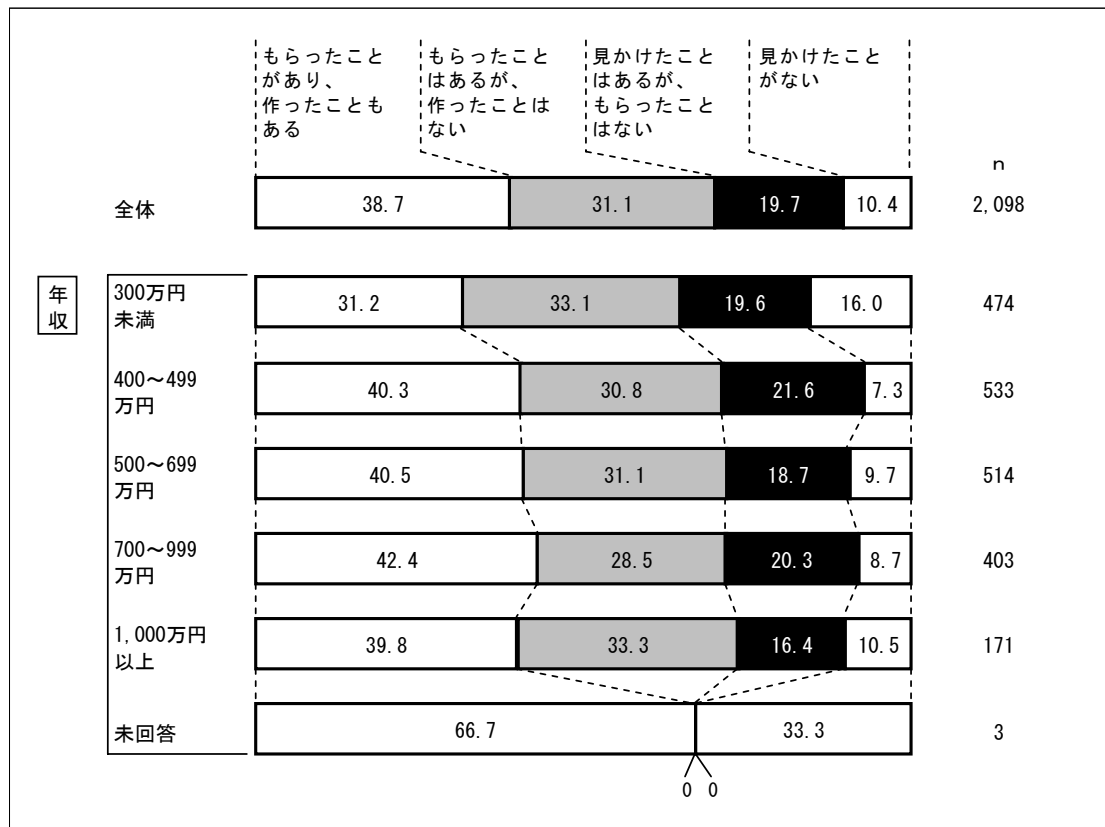


メニュー提案チラシ利用経験は、「中国」で最も高く、「九州」で最も低くなった。「九州」では「もらったことはあるが、作ったことはない」比率が35.4%と比較的高い状況にあることから、実際に作ってもらうためにも、九州のニーズにあったメニュー提案チラシの開発・改善が必要とされていることが想定できる。

### 1. 3. メニュー提案チラシに対する世帯年収別利用状況

図表Ⅷ-3 メニュー提案チラシに対する世帯年収別利用状況

(単位:%)



メニュー提案チラシの利用経験率を見ると、世帯年収「300万円未満」世帯は31.2%と低いのに対し、世帯年収300万円以上の世帯はおおむね40%前後の数値があり、300万円を境に利用状況が二分されている。

「もらったことはあるが、作ったことはない」比率は、どの世帯も30%前後であり、年収による差異は見られないが、「300万円未満」世帯でのみ、「もらったことがあり作ったこともある」率を上回っている。「300万円未満」世帯に、実際に作ってもらえるような魅力あるメニュー提案を作成することが重要となる。

また、世帯「300万円未満」の世帯では、「見かけたことがない」比率が16.0%と突出して高いことも特徴的であった。

#### 1. 4. メニュー提案チラシに対する世帯構成別利用状況

図表Ⅷ-4 メニュー提案チラシに対する世帯構成別利用状況

(単位:%)

|          |                  | もらったこと<br>があり、<br>作ったこと<br>もある | もらったこと<br>はあるが、<br>作ったこと<br>はない | 見かけたこと<br>はあるが、<br>もらったこと<br>はない | 見かけたこと<br>がない | n     |
|----------|------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------|-------|
| 全体       |                  | 38.7                           | 31.1                            | 19.7                             | 10.4          | 2,098 |
| 世帯<br>構成 | 子供が小学生<br>以下の世帯  | 47.1                           | 31.6                            | 13.5                             | 7.9           | 342   |
|          | 成長期の子供<br>がいる世帯  | 36.3                           | 32.9                            | 18.8                             | 12.0          | 510   |
|          | 20歳代の成人<br>がいる世帯 | 39.1                           | 32.8                            | 19.2                             | 8.9           | 542   |
|          | 子供がいない<br>世帯     | 36.5                           | 30.9                            | 23.0                             | 9.7           | 518   |
|          | 高齢者のみの<br>世帯     | 34.9                           | 21.0                            | 26.3                             | 17.7          | 186   |

メニュー提案チラシ利用経験率は、「子供が小学生以下の世帯」が突出して高く、「高齢者のみの世帯」が最も低い状況にあることがあることがわかった。

「子供が小学生以下の世帯」では、「図表Ⅴ-20」から、他の世帯構成よりも食卓を共にすることが多いことがわかっており、メニュー提案チラシなどを活用してバリエーション豊かな食事にしようとしていることが想定された。

一方、「高齢者のみの世帯」では、これまで既に豊富な料理経験を持っていることから定番メニューや嗜好が決まっている、あるいは新たに作り方を知りたいメニューがほとんどない、等の理由により利用経験率が低くなっていることが考えられた。

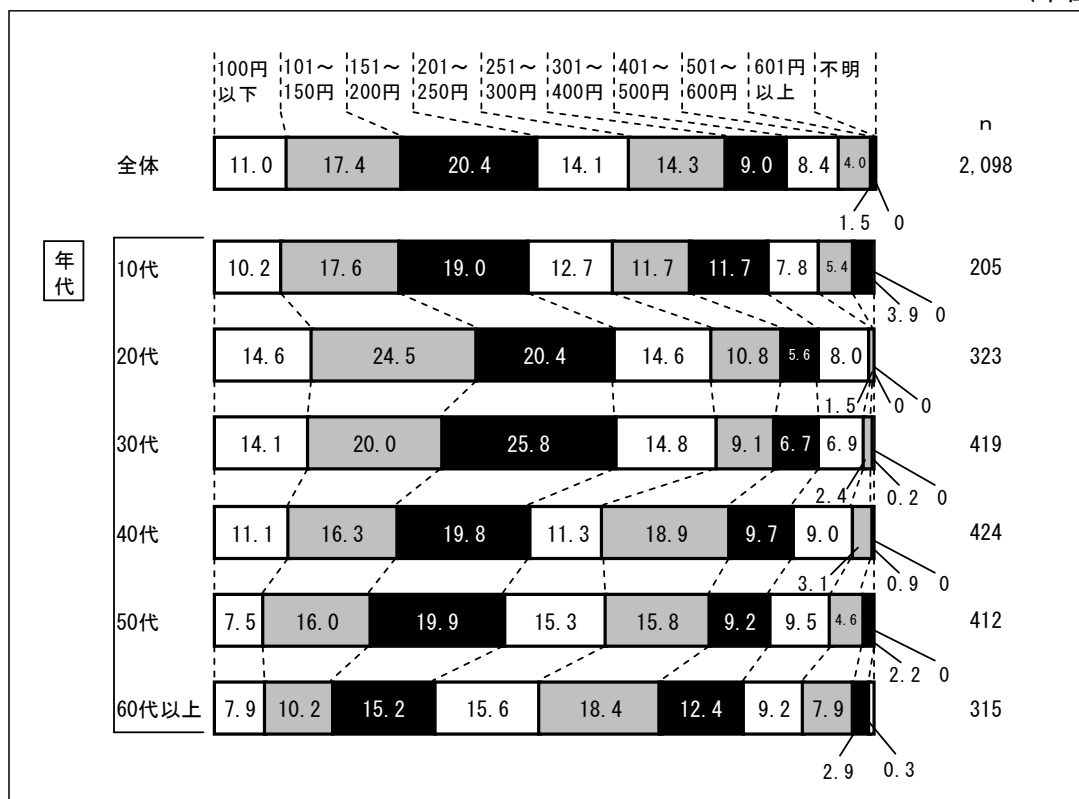
「見かけたことはあるが、もらったことはない」比率が、利用経験とは逆に、「高齢者のみの世帯」で最も高く、「子供が小学生以下の世帯」で最も低い状況になっていることも、上記で想定した理由が当てはまる。

## 2. 希望する一人当たり予算

### 2. 1. メニュー提案チラシの年代別一人当たり予算

図表Ⅷ-5 メニュー提案チラシの年代別一人当たり予算

(単位:%)



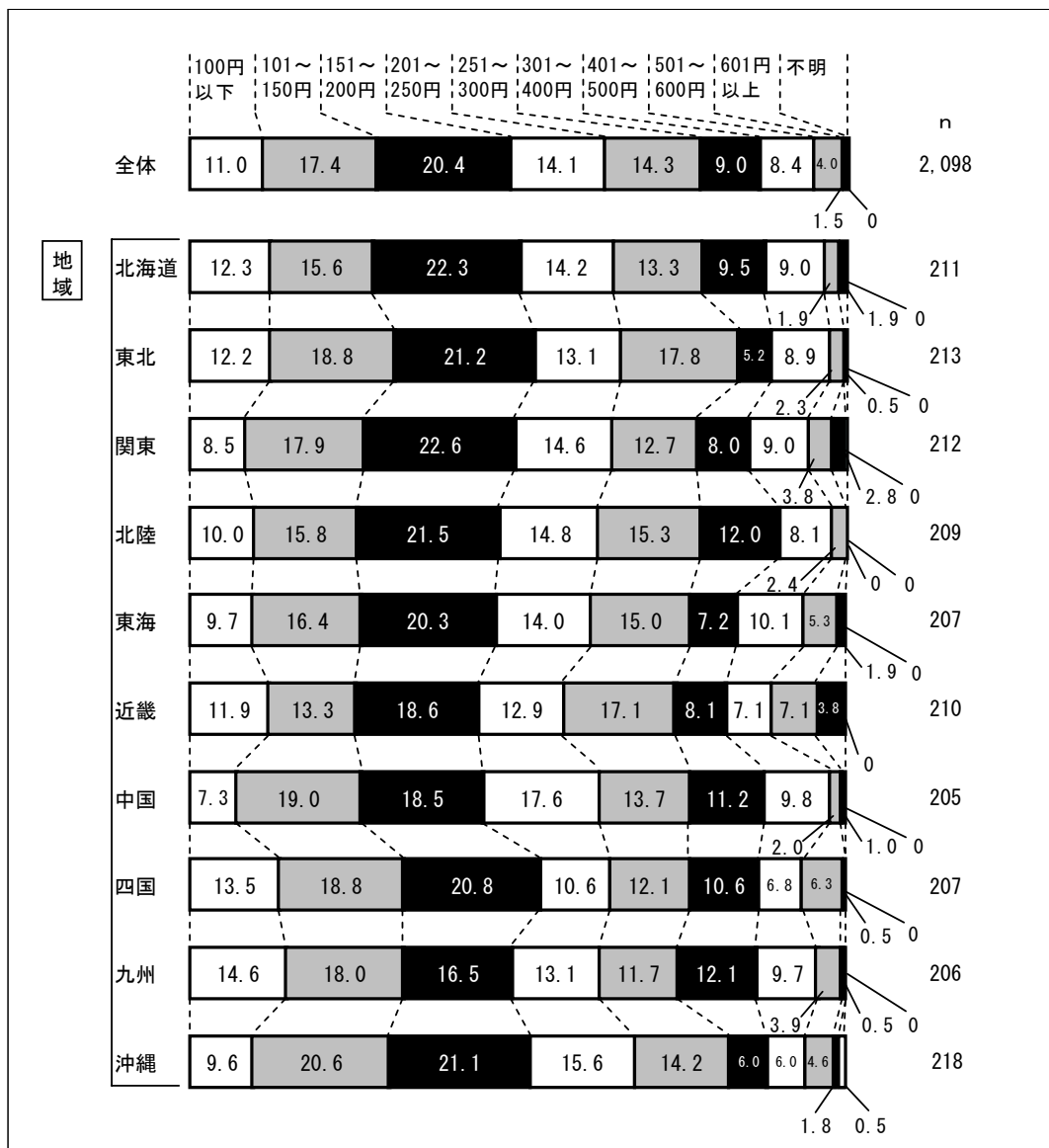
年代別に一人当たりの予算としてのリクエストが多かった価格帯は、「10代」が151~200円、「20代」が101~150円、「30代」、「40代」、「50代」が151~200円、「60代以上」が251~300円であった。「20代」以降は、年代の上昇とともに、一人当たり予算も高くなってきている。

200円以下の合算値で見ると、「20代」が59.5%、「30代」が59.9%とピークになっており、「10代」や「40代」以上は50%以下に減少していく。おそらくは、「20代」、「30代」あたりの年代が、可処分所得が低めで、家族が増えたり、住宅のローンが始まるなど、家計の節約が必要と世代であるため、低予算志向が強くなっているものと思われる。

## 2. 2. メニュー提案チラシの地域別一人当たり予算

図表Ⅷ-6 メニュー提案チラシの地域別一人当たり予算

(単位:%)



一人当たりの予算としてのリクエストが多かった価格帯は「九州」をのぞく全ての地域で「151~200円」であった。

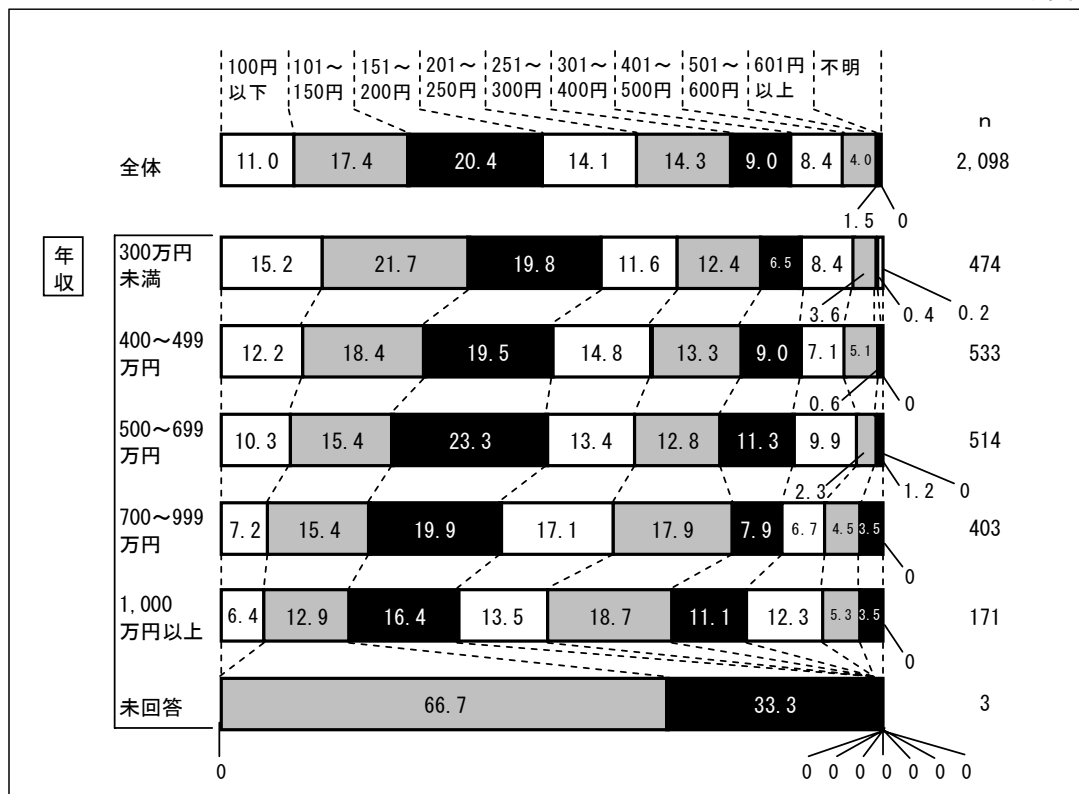
「九州」では「101~150円」の予算のリクエストが最も多かった。

また、「近畿」では「151~200円」18.6%、「251~300円」17.1%と、やや高めの価格帯にもニーズがあった。二層化している可能性がある。

## 2. 3. メニュー提案チラシの世帯年収別一人当たり予算

図表Ⅷ-7 メニュー提案チラシの世帯年収別一人当たり予算

(単位:%)



200円以下の合算値を算出すると、「300万円未満」世帯で56.7%、「300~499万円」世帯で50.1%、「500~699万円」世帯で49.0%、「700~999万円」世帯で42.5%、「1,000万円以上」世帯で35.7%となった。極めて顕著に、年収の増加とともに、200円以下の予算のリクエストが減っていることがわかる。

世帯年収「1,000万円以上」世帯では、最もリクエストの多い一人当たり予算は「251~300円」であった。

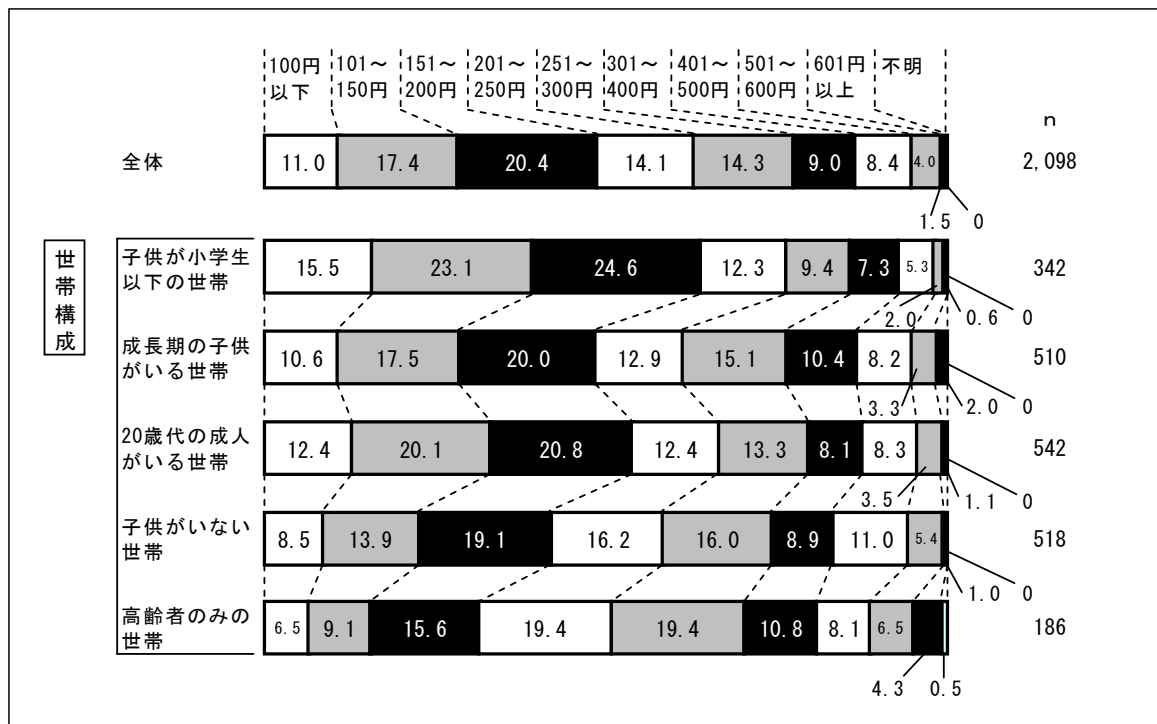
とは言え、あえて高い予算のメニュー提案チラシを作る必要もなく、予算別にメニュー提案チラシを作成したり、安さにポイントを置いたメニューとそれ以外の、例えばおいしさを重視したメニューを作成するなど、バリエーションを増やして多様な消費者ニーズにこたえることが重要である。



## 2. 4. メニュー提案チラシの世帯構成別一人当たり予算

図表Ⅷ-8 メニュー提案チラシの世帯構成別一人当たり予算

(単位:%)



世帯構成別にメニュー提案チラシの一人当たり予算を見ると、ほとんどの世帯で、「151～200円」の一人当たり予算のリクエストが最も高くなっているが、「高齢者のみの世帯」のみ、「201～250円」および「251～300円」が19.4%の同率で、「151～200円」の15.6%を上回っている。

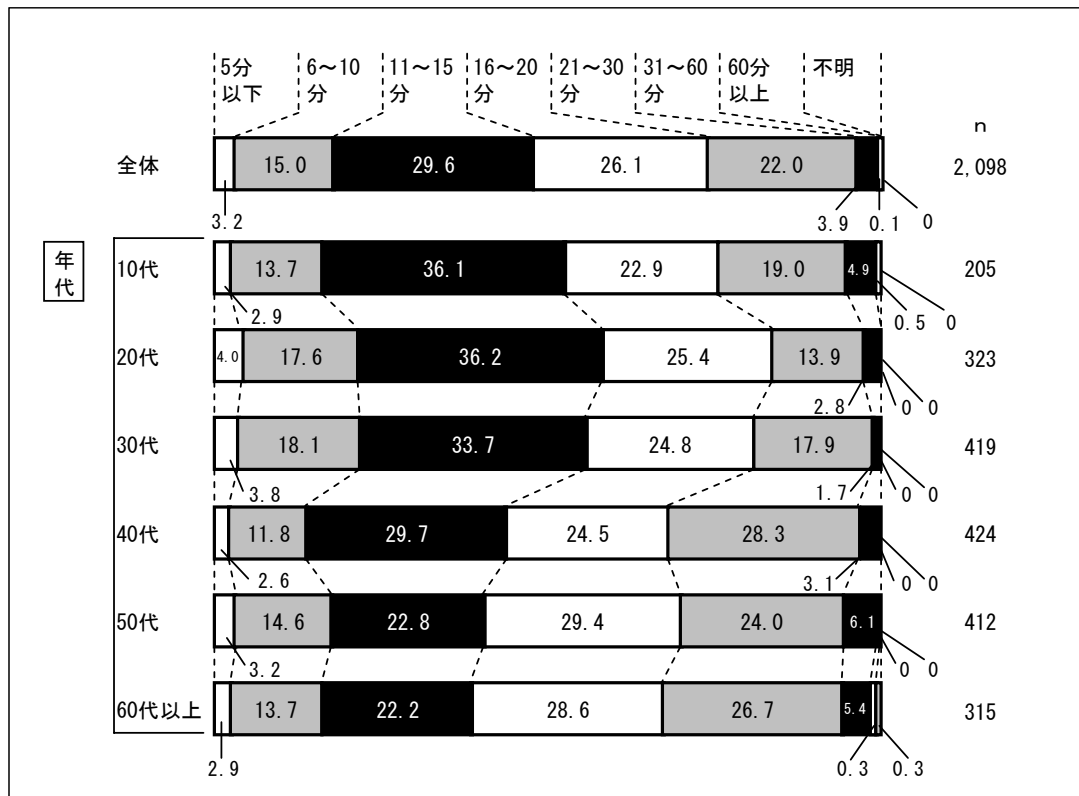
「高齢者のみの世帯」では、子供が独立し、おそらくは住宅ローンも払い込みの目処がついた、比較的可処分所得の多い世帯であるということから、高予算化していることが考えられた。また、家族数が少ないため、一人当たり予算が多少高くても、家族数が多い世帯と比べれば、一世帯当たりの食費が少なくてすむことも高予算化の理由の一つとして考えられる。

### 3. 希望する調理時間

#### 3. 1. メニュー提案チラシに望む年代別調理時間

図表Ⅷ-9 メニュー提案チラシに望む年代別調理時間

(単位:%)



「調理時間」ニーズについては、「全体」として見ると「30分未満」を合計すると95.9%となることから、ほとんどの消費者が、「30分以内で調理を終えたい」と感じていることがわかる。

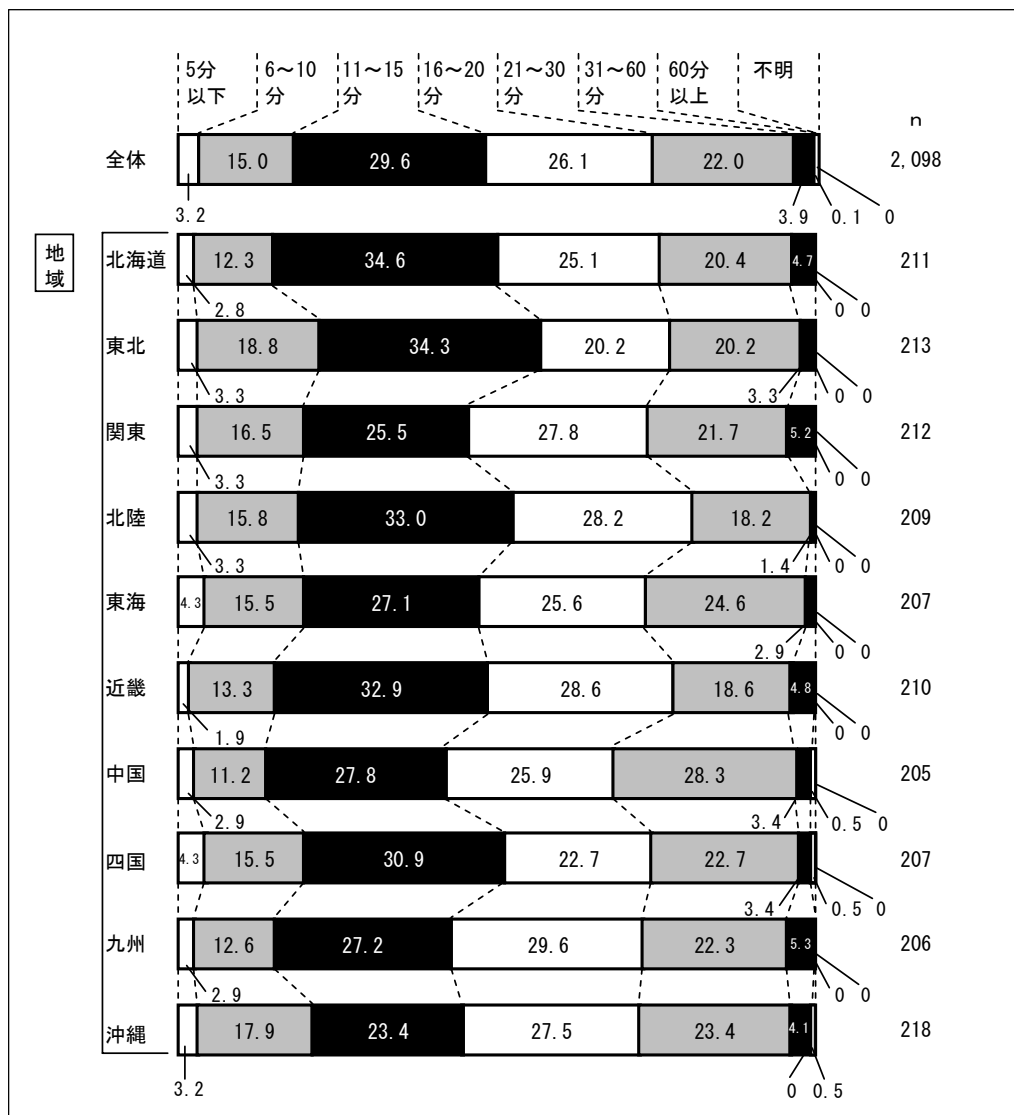
「11~15分」の調理時間ニーズは「10代」「20代」で高く、「30代」以降は年齢の増加とともにニーズが減少していく。一方で、「16~20分」と「21~30分」を合わせた割合は、年齢の増加にしたがって増加している。

これは、「20代」や「30代」は、食事を作ること以外の家事や仕事にかなりの時間を割かれている状況にあるのに対し、高齢層は比較的時間にゆとりを持っているからであることが想定された。

### 3. 2. メニュー提案チラシに望む地域別調理時間

図表Ⅷ-10 メニュー提案チラシに望む地域別調理時間

(単位:%)



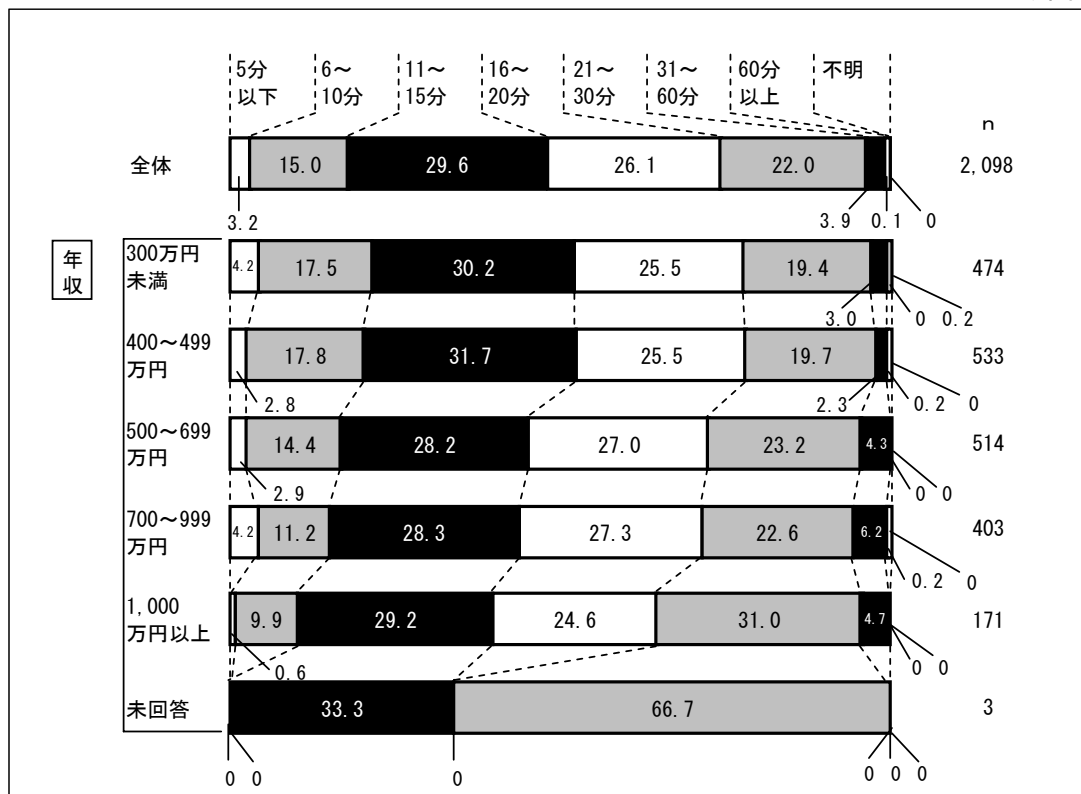
ほとんどの地域で「11~15分」の調理時間ニーズが最も高くなっているが、「関東」、「九州」、「沖縄」については、「11~15分」よりも「16~20分」の調理時間ニーズの方が高かった。

「関東」、「東海」、「近畿」のような大都市部において、時間短縮ニーズが高いことが想定されたが、そのような結果とはならず、大きな地域差は見られなかった。

### 3. 3. メニュー提案チラシに望む世帯年収別調理時間

図表Ⅷ-11 メニュー提案チラシに望む世帯年収別調理時間

(単位:%)



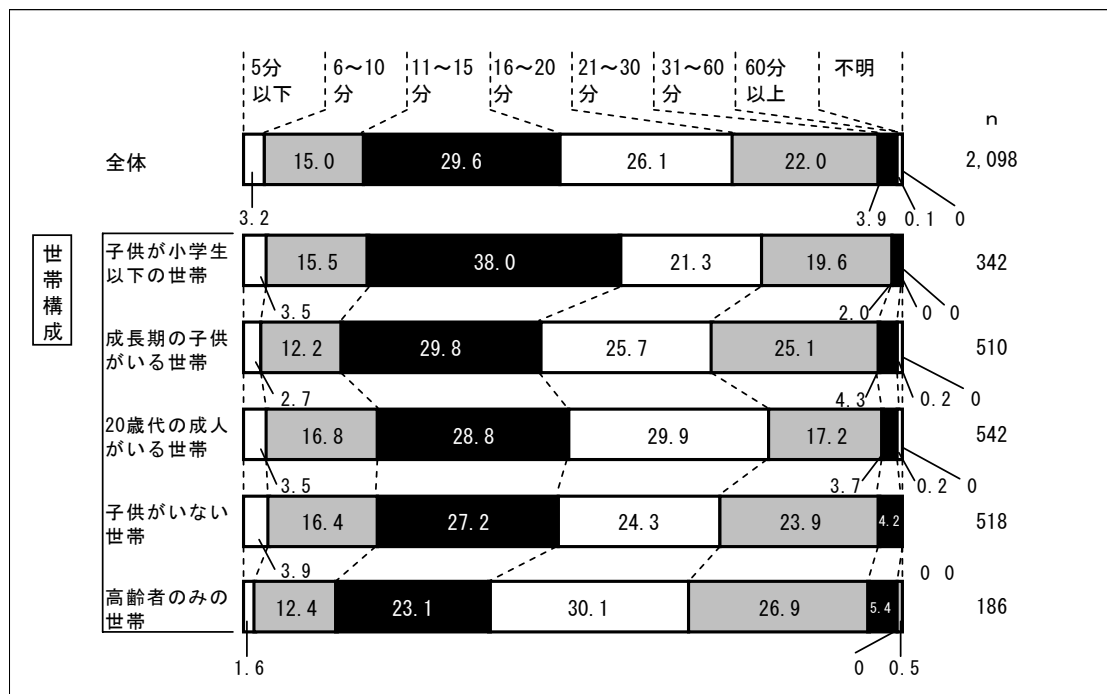
「6~10分」の調理時間ニーズは、おおむね世帯年収が増えるごとに減少する傾向があるのに対し、「21~30分」の調理時間ニーズは、世帯年収が増えるごとに増加する傾向にあった。なお、中間である「11~15分」「16~20分」では大きな差異は見られなかった。

ここから、年収の増加に伴い、おそらくは時間的ゆとりが増えることから、時間節約ニーズが減っていることが考えられた。

### 3. 4. メニュー提案チラシに望む世帯構成別調理時間

図表Ⅷ-12 メニュー提案チラシに望む世帯構成別調理時間

(単位:%)



調理時間ニーズを「15分以下」と「16~30分」に分けて割合を見ると、「15分以下」の調理時間ニーズは「子供が小学生以下の世帯」で57.0%と突出している。これに対して、「高齢者のみの世帯」では「16~30分」の調理時間ニーズが57.0%と最も高くなっている。

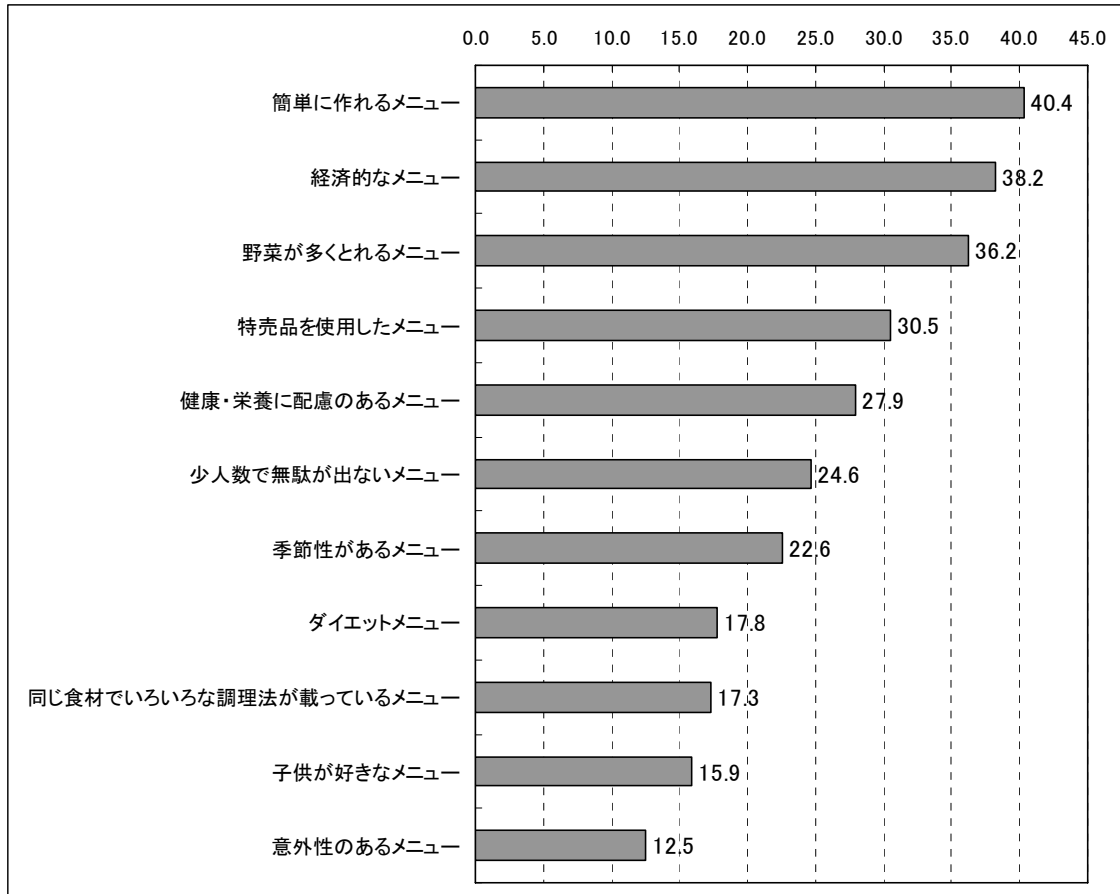
「子供が小学生以下の世帯」では子育てという家事負担が高いため、短時間の調理時間ニーズが高くなっているものと思われる。

一方、「高齢者のみの世帯」では、比較的時間的な余裕があることが想定されることから、短時間の調理時間ニーズは低くなっていることが考えられる。

#### 4. 希望するレシピ内容

図表Ⅷ-13 メニュー提案チラシに望むレシピ内容

(単位:%)



メニュー提案チラシに望むレシピ内容を複数回答させる質問において、「簡単に作れるメニュー」に対する要望が40%以上と最も多かった。現代人にとって時間に対する価値が向上していることをうかがわせる結果となった。

次いで、「経済的なメニュー」、「野菜が多くとれるメニュー」、「特売品を使用したメニュー」と続いた。

「手軽に、安く、健康的な食事を作りたい」という要望が根底にあることがわかる。

#### 4. 1. メニュー提案チラシに望む年代別レシピ内容

図表Ⅷ-14 メニュー提案チラシに望む年代別レシピ内容

(単位:%)

|        | 世帯数   | ダイエットメニュー | 子供が好きなメニュー | 意外性のあるメニュー | 特売品を使用したメニュー | 少人数で無駄が出ないメニュー | 季節性があるメニュー | 野菜が多くとれるメニュー | 経済的なメニュー | 配慮のあるメニュー<br>健康・栄養に | 簡単に作れるメニュー | 載っている調理法が<br>同じ食材で<br>いろいろなメニュー |      |
|--------|-------|-----------|------------|------------|--------------|----------------|------------|--------------|----------|---------------------|------------|---------------------------------|------|
| 今回調査全体 | 2,098 | 17.7      | 15.8       | 12.6       | 30.6         | 24.6           | 22.5       | 36.2         | 38.2     | 27.9                | 40.4       | 17.3                            |      |
| 年代     | 10代   | 205       | 37.1       | 5.4        | 10.7         | 27.8           | 27.8       | 13.2         | 31.2     | 38.5                | 24.9       | 40.5                            | 14.1 |
|        | 20代   | 323       | 22.0       | 23.5       | 13.9         | 33.7           | 25.7       | 20.4         | 34.1     | 37.8                | 17.6       | 38.7                            | 17.3 |
|        | 30代   | 419       | 16.7       | 35.6       | 13.1         | 33.7           | 18.4       | 20.5         | 35.3     | 41.3                | 22.4       | 38.2                            | 15.0 |
|        | 40代   | 424       | 15.6       | 17.9       | 12.3         | 35.1           | 17.0       | 26.2         | 36.3     | 39.4                | 31.8       | 37.5                            | 18.4 |
|        | 50代   | 412       | 14.3       | 1.7        | 11.4         | 28.9           | 29.1       | 24.5         | 39.1     | 39.6                | 28.2       | 45.1                            | 20.9 |
|        | 60代以上 | 315       | 9.5        | 4.1        | 14.0         | 21.3           | 34.0       | 26.0         | 38.7     | 30.8                | 41.9       | 42.5                            | 15.9 |

全体で最も要望が高かった「簡単に作れるメニュー」は、「50代」で最も高く、「40代」で最も低くなった。どの世代も40%前後の高い要望があり、あまり年代的な特徴は見られなかった。

次いで要望が高かった「経済的なメニュー」については、「30代」で最も高く、「60代以上」で最も低かった。子供にお金を必要とする「30代」、「40代」が、経済的なメニューに対する要望を強くしていることが想定された。

3番目に要望の高かった「野菜が多くとれるメニュー」は「50代」で最も高く、「10代」が最も低かった。この要望は、おおむね年齢の上昇に応じて高まっており、健康に対する意識も同様であることから、野菜をとることにより健康を維持していこうとしていることが想定された。

逆に、「ダイエットメニュー」は、「10代」で最も高く、「60代以上」で最も低くなっており、年齢の上昇とともに要望が減っていていることがわかる。

「少人数で無駄が出ないメニュー」は「60代以上」からの要望が最も高く、おそらくは子供が独立し、夫婦二人の少人数での食事が多くなったことから、ニーズが高まっているものと考えられる。

#### 4. 2. メニュー提案チラシに望む地域別レシピ内容

図表Ⅷ-15 メニュー提案チラシに望む地域別レシピ内容

(単位:%)

|        | 世帯数   | ダイエットメニュー | 子供が好きなメニュー | 意外性のあるメニュー | 特売品を使用したメニュー | 少人数で無駄が出ないメニュー | 季節性があるメニュー | 野菜が多くとれるメニュー | 経済的なメニュー | 健康・栄養に配慮のあるメニュー | 簡単に作れるメニュー | いろいろな調理法が |      |
|--------|-------|-----------|------------|------------|--------------|----------------|------------|--------------|----------|-----------------|------------|-----------|------|
| 今回調査全体 | 2,098 | 17.7      | 15.8       | 12.6       | 30.6         | 24.6           | 22.5       | 36.2         | 38.2     | 27.9            | 40.4       | 17.3      |      |
| 地域     | 北海道   | 211       | 19.0       | 15.2       | 13.3         | 28.9           | 28.4       | 20.9         | 36.0     | 36.5            | 27.0       | 39.8      | 20.4 |
|        | 東北    | 213       | 18.3       | 17.4       | 11.7         | 32.9           | 29.1       | 22.5         | 31.0     | 39.9            | 23.0       | 39.4      | 17.4 |
|        | 関東    | 212       | 18.9       | 12.7       | 19.3         | 28.3           | 25.5       | 29.7         | 37.7     | 35.8            | 29.2       | 31.6      | 15.6 |
|        | 北陸    | 209       | 15.3       | 13.9       | 15.3         | 39.7           | 22.0       | 23.0         | 32.1     | 39.2            | 25.4       | 40.7      | 17.2 |
|        | 東海    | 207       | 17.9       | 19.3       | 14.5         | 34.3           | 17.9       | 22.7         | 35.7     | 32.4            | 28.0       | 42.5      | 18.4 |
|        | 近畿    | 210       | 19.0       | 15.2       | 14.3         | 28.6           | 22.4       | 25.7         | 41.0     | 36.2            | 28.6       | 42.9      | 14.3 |
|        | 中国    | 205       | 16.6       | 12.2       | 8.3          | 25.9           | 25.9       | 21.0         | 35.1     | 45.4            | 31.7       | 42.4      | 20.5 |
|        | 四国    | 207       | 12.1       | 16.4       | 10.6         | 36.7           | 24.2       | 20.8         | 41.5     | 42.5            | 26.6       | 36.2      | 12.1 |
|        | 九州    | 206       | 19.4       | 16.5       | 9.2          | 24.3           | 24.8       | 20.9         | 40.3     | 37.4            | 30.1       | 45.1      | 17.0 |
|        | 沖縄    | 218       | 20.6       | 19.3       | 9.6          | 26.6           | 25.7       | 18.3         | 31.7     | 36.7            | 29.4       | 43.1      | 19.7 |

全体で最も要望が高かった「簡単に作れるメニュー」は、「九州」で最も高く、「関東」で最も低くなった。関東以北では40%に満たないニーズであるが、九州以南では43%以上のニーズがあり、四国を除けば西日本で「簡単に作れるメニュー」のニーズが高いと言えそうである。

次いで要望が高かった「経済的なメニュー」については、「中国」で最も高く、「東海」で最も低かった。これといった地域の特徴は見受けられなかった。

3番目に要望の高かった「野菜が多くとれるメニュー」は「四国」で最も高く、「東北」が最も低かった。

「季節性があるメニュー」は、「関東」で突出して高くなっている。一次産業が少なく、様々な食材が季節を越えて集まる「関東」では、食材の季節を感じる機会が少ないことが想定されるため、このようなニーズが高まっているものと考えられた。

また、「意外性のあるメニュー」に対する要望も、「関東」が最も高かった。様々な地域や国の料理を出すレストランなどが集まる「関東」では、消費者も様々な料理の情報を得たり、食事する経験を持ったりすることが多いため、意外性に対するニーズが高くなっているものと考えられる。



#### 4. 3. メニュー提案チラシに望む世帯年収別レシピ内容

図表Ⅷ-16 メニュー提案チラシに望む世帯年収別レシピ内容

(単位:%)

|        | 世帯数       | ダイエットメニュー | 子供が好きなメニュー | 意外性のあるメニュー | 特売品を使用したメニュー | 少人数で無駄が出ないメニュー | 季節性があるメニュー | 野菜が多くとれるメニュー | 経済的なメニュー | 配慮のあるメニュー<br>健康・栄養に | 簡単に作れるメニュー | 載っている調理法が<br>同じ食材で<br>いろいろなメニュー |      |
|--------|-----------|-----------|------------|------------|--------------|----------------|------------|--------------|----------|---------------------|------------|---------------------------------|------|
| 今回調査全体 | 2,098     | 17.7      | 15.8       | 12.6       | 30.6         | 24.6           | 22.5       | 36.2         | 38.2     | 27.9                | 40.4       | 17.3                            |      |
| 世帯年収   | 300万円未満   | 474       | 25.1       | 13.5       | 10.3         | 28.9           | 29.3       | 18.4         | 32.7     | 38.8                | 23.0       | 43.7                            | 15.6 |
|        | 300～499万円 | 533       | 15.0       | 24.2       | 12.0         | 32.8           | 24.6       | 21.2         | 34.5     | 37.9                | 27.2       | 38.6                            | 18.8 |
|        | 500～699万円 | 514       | 15.2       | 15.6       | 13.2         | 30.2           | 25.1       | 23.5         | 38.1     | 39.7                | 29.4       | 39.3                            | 15.6 |
|        | 700～999万円 | 403       | 16.4       | 11.2       | 13.4         | 30.3           | 19.1       | 24.3         | 38.5     | 40.2                | 30.0       | 41.4                            | 18.9 |
|        | 1,000万円以上 | 171       | 16.4       | 7.6        | 17.5         | 31.0           | 22.2       | 31.6         | 39.8     | 27.5                | 33.9       | 37.4                            | 18.7 |
|        | 未回答       | 3         | 33.3       | 33.3       | 0.0          | 0.0            | 66.7       | 0.0          | 33.3     | 66.7                | 33.3       | 33.3                            | 0.0  |

全体で最も要望が高かった「簡単に作れるメニュー」は、「300万円未満」世帯で最も高く、「1,000万円以上」世帯で最も低くなった。しかし、世帯年収の高低で大きく差があるわけではなく、どの世帯年収においても、ほぼ等しく、このメニューに対するニーズがあるものと考えられた。

次いで要望が高かった「経済的なメニュー」については、「700～999万円」世帯で最も高く、「1,000万円以上」世帯では、突出して低かった。世帯年収が1,000万円以上になると、食事の経済性にこだわらなくなる傾向にあることが想定された。

3番目に要望の高かった「野菜が多くとれるメニュー」は「300万円未満」世帯で最も高く、「1,000万円以上」世帯で最も低くなった。世帯年収が上がるとともに、このメニューに対するニーズが高まっている点が特徴的である。

また、「意外性のあるメニュー」、「季節性があるメニュー」、「健康・栄養に配慮のあるメニュー」についても、世帯年収が上がるとともにニーズが高まる傾向にあった。世帯年収が高くなるほど、「食事を通じて健康の増進させたい」、「食事そのものを楽しみたい」というニーズが高まっていることが想定された。

#### 4. 4. メニュー提案チラシに望む世帯構成別レシピ内容

図表Ⅷ-17 メニュー提案チラシに望む世帯構成別レシピ内容

(単位:%)

|        | 世帯数          | ダイエットメニュー | 子供が好きなメニュー | 意外性のあるメニュー | 特売品を使用したメニュー | 少人数で無駄が出ないメニュー | 季節性があるメニュー | 野菜が多くとれるメニュー | 経済的なメニュー | 配慮のあるメニュー<br>健康・栄養に | 簡単に作れるメニュー | 載っている調理法が<br>同じ食材で<br>いろいろなメニューが |      |
|--------|--------------|-----------|------------|------------|--------------|----------------|------------|--------------|----------|---------------------|------------|----------------------------------|------|
| 今回調査全体 | 2,098        | 17.7      | 15.8       | 12.6       | 30.6         | 24.6           | 22.5       | 36.2         | 38.2     | 27.9                | 40.4       | 17.3                             |      |
| 世帯構成   | 子供が小学生以下の世帯  | 342       | 12.6       | 52.9       | 10.5         | 35.4           | 15.2       | 19.0         | 34.8     | 35.7                | 21.6       | 35.4                             | 14.6 |
|        | 成長期の子供がいる世帯  | 510       | 23.3       | 11.6       | 11.8         | 31.4           | 17.1       | 18.8         | 34.3     | 46.5                | 28.0       | 42.5                             | 17.1 |
|        | 20歳代の成人がいる世帯 | 542       | 18.3       | 13.8       | 13.8         | 32.5           | 24.5       | 22.3         | 38.2     | 39.1                | 24.4       | 39.7                             | 20.1 |
|        | 子供がいない世帯     | 518       | 17.0       | 2.1        | 14.3         | 28.6           | 33.2       | 26.6         | 35.1     | 33.8                | 31.9       | 41.3                             | 17.0 |
|        | 高齢者のみの世帯     | 186       | 12.4       | 3.2        | 10.8         | 19.9           | 38.7       | 28.5         | 40.9     | 29.6                | 38.2       | 43.0                             | 15.1 |

全体で最も要望が高かった「簡単に作れるメニュー」は、「高齢者のみの世帯」で最も高く、「子供が小学生以下の世帯」で最も低くなった。「簡単に作れるメニュー」に対する要望は、年代、地域、世帯年収、世帯構成に関わらず、おしなべて高いということがわかった。

次いで要望が高かった「経済的なメニュー」については、「成長期の子供がいる世帯」で最も高く、「高齢者のみの世帯」で最も低かった。

3番目に要望の高かった「野菜が多くとれるメニュー」は「高齢者のみの世帯」で最も高く、「成長期の子供がいる世帯」で最も低くなった。

「子供が好きなメニュー」は「子供が小学生以下の世帯」で実に平均より 37.1ポイントも突出して高くなっていた。「子供が小学生以下の世帯」では、子供の嗜好がその家族の食卓のメニューを左右していることが想定された。「子供が小学生以下の世帯」が多い地域において、「子供が好きなメニュー」をプロモーション等にうまく活用すると、効果が期待できる。

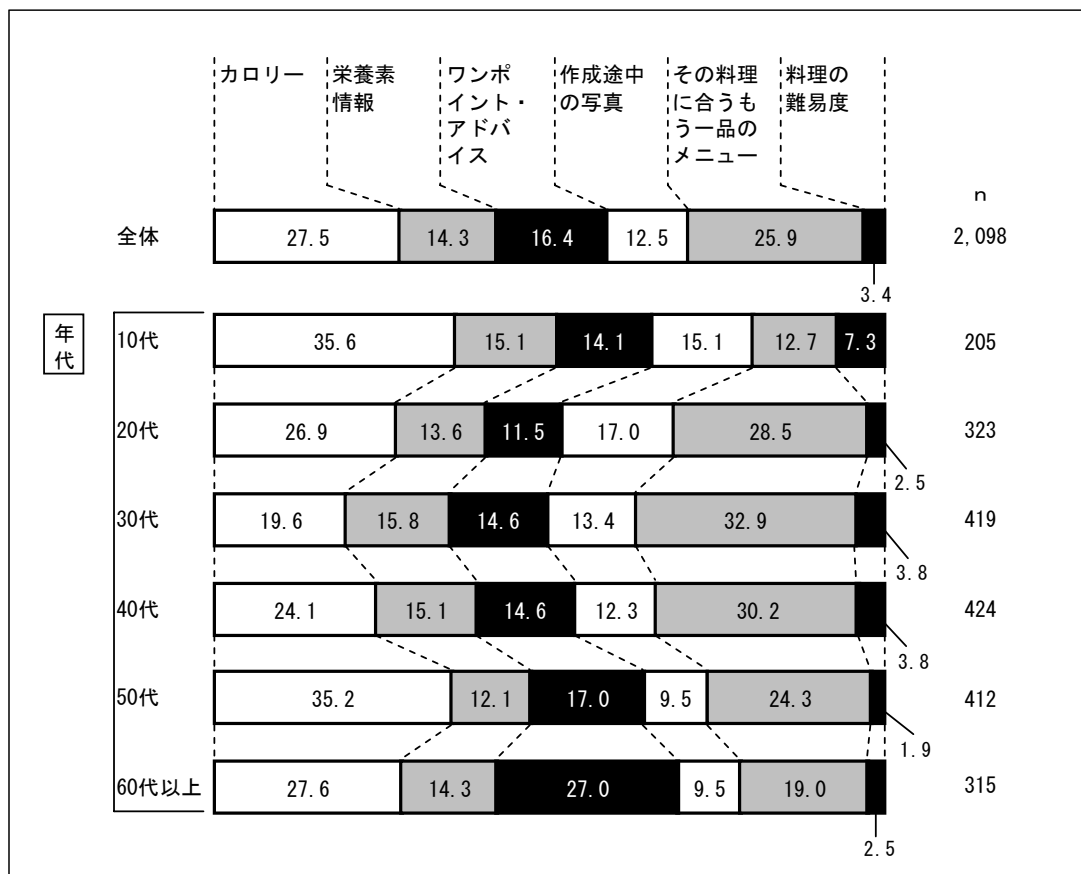
「少人数で無駄が出ないメニュー」は「高齢者のみの世帯」からの要望が最も高く、次いで「子供がいない世帯」が高かった。年代別分析で言及したように、食卓人数の少なさからこのニーズが高まっているものと考えられた。

## 5. 希望する付加情報

### 5. 1. メニュー提案チラシに望む年代別付加情報

図表Ⅷ-18 メニュー提案チラシに望む年代別付加情報

(単位:%)



全体としては、「カロリー」のニーズが最も高く、次いで「その料理に合うもう一品のメニュー」、「ワンポイント・アドバイス」という順になった。

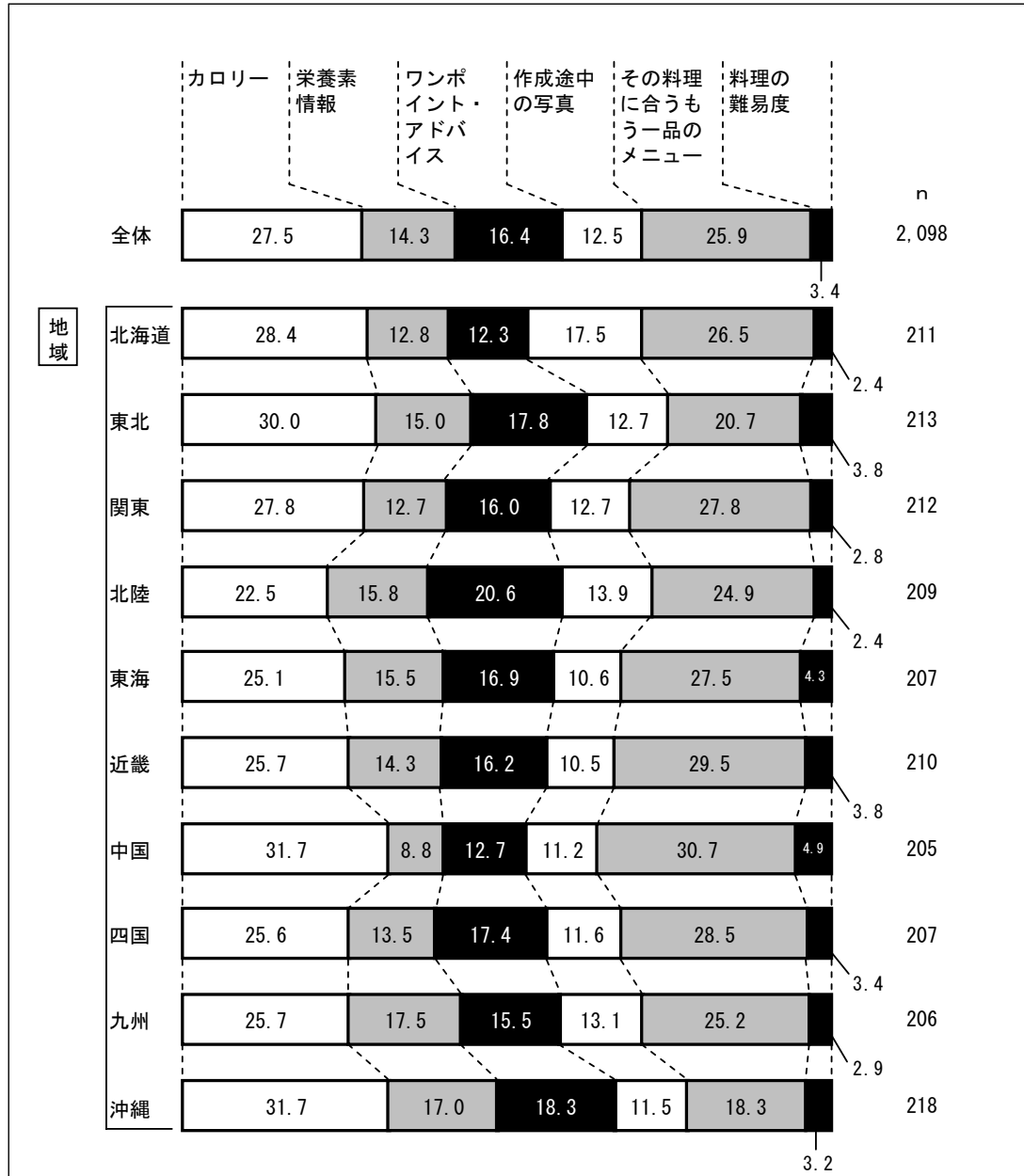
「カロリー」については、「10代」、「50代」からのニーズが35%以上と突出している。「10代」については、自らの容姿に高い関心が向けられることが想定されるのに対して、「50代」ではメタボリック・シンドロームなど健康面から、それぞれニーズが高まっていると考えられた。

「ワンポイント・アドバイス」については、「60代以上」で27%と突出しており、特徴的であった。

5. 2. メニュー提案チラシに望む地域別付加情報

図表Ⅷ-19 メニュー提案チラシに望む地域別付加情報

(単位:%)



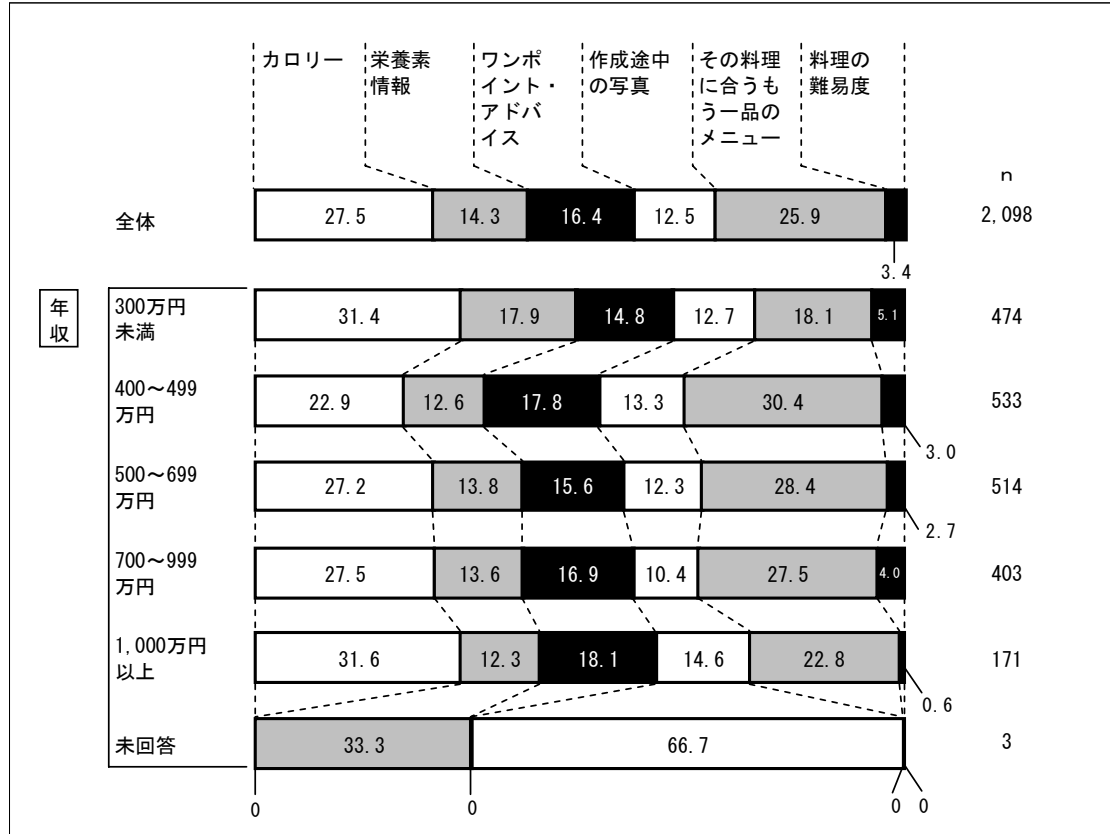
「カロリー」に対するニーズは、「中国」、「沖縄」で最も強く、「北陸」で最も弱かった。

付加情報に対するニーズに、原因が想定される大きな地域差は見られなかった。

### 5. 3. メニュー提案チラシに望む世帯年収別付加情報

図表Ⅷ-20 メニュー提案チラシに望む世帯年収別付加情報

(単位:%)



「カロリー」については、世帯年収「300万円未満」と「1,000万円以上」とで、31%以上とニーズが高くなっている。

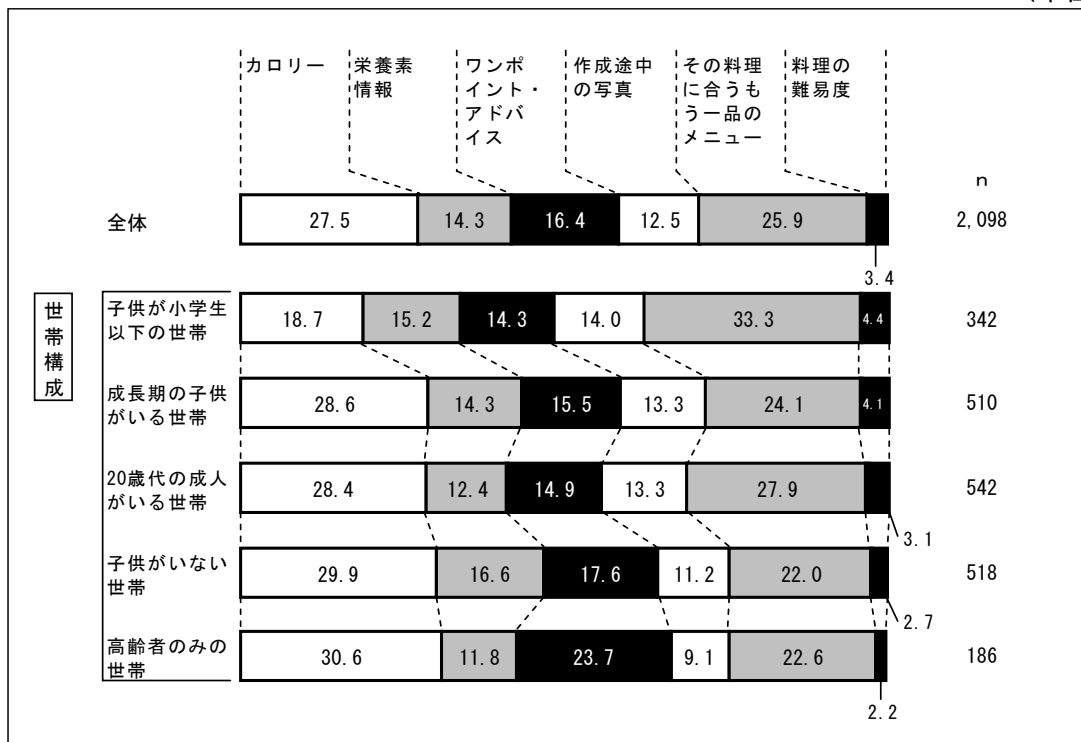
「その料理に合うもう一品のメニュー」に関しては、「300~499万円」世帯で最もニーズが高く、「300万円未満」世帯でニーズが低い。

その他には、「栄養素情報」ニーズが「300万円未満」世帯においてのみ、「全体」より3.6ポイント高い17.9%となっている。

#### 5. 4. メニュー提案チラシに望む世帯構成別付加情報

図表Ⅷ-21 メニュー提案チラシに望む世帯構成別付加情報

(単位:%)



「カロリー」については、「子供が小学生以下の世帯」では突出してニーズが低い。一方、「その料理に合うもう一品のメニュー」については、「カロリー」と逆に、「子供が小学生以下の世帯」でニーズが最も高く、「子供がいない世帯」で最も低くなった。また、「栄養素情報」については「子供がいない世帯」に次いで「子供が小学生以下の世帯」ニーズが高くなった。これらのことから、「子供が小学生以下の世帯」では、子供のために栄養バランスを考慮したボリュームのある食事を作るよう心がけていることが想定された。

「ワンポイント・アドバイス」については、「高齢者のみの世帯」で20%以上と、最もニーズが高くなっていた。高齢者はこれまでの調理経験から、基本的な調理方法は把握しているものの、ワンポイント的なアドバイスについては、場合によっては知らないこともあるため、調理の上級者として、「ワンポイント・アドバイス」へのニーズが高まっていることが考えられた。